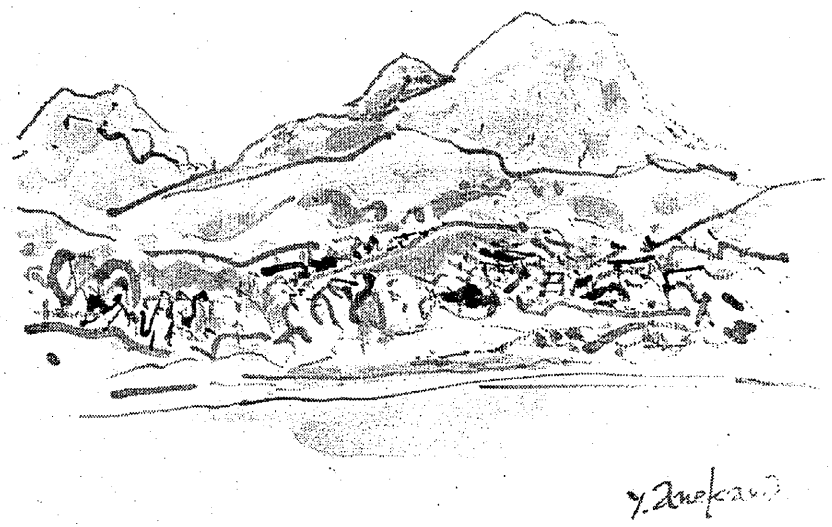
山のある風景



鶴見岳

絵（墨淡彩）
18分会　姉川良男

泉都別府の背後にそびえる鶴見岳は、九重山群や祖母、傾山系を見渡す展望が抜群で、雲海を従えた情景は秀麗の一語に尽きる。志高湖からの眺望は格別である。

敬老会のお知らせ

今年も組合員・主婦会員と同居のご両親をお招きして敬老会を催します。
多数のご参加をお待ちいたしております。

とき　十月二十四日（水）
ところ　菊南温泉観光ホテル
※　大正八年以前にお生まれの方（六十五歳以上）お招きします。
※　往復は、例年通りバスで送迎いたします。

井口さん黒田さんが見事に優勝

荒地評囲碁大会で

九月二十三日（日）に荒尾地評の囲碁・将棋大会が催されましたが、三池労組から囲碁の部に八人が参加しました。成績は次の通り。

A級優勝　井口　勝吉さん（9分会）
B級優勝　黒田　定さん（16分会）
C級二位　宮崎　勝さん（1分会）

勉強になったこと――腹の立ったこと――

藤田美代子

「藍は生きている」といわれるが、舌で微妙な味と刺激を知るという。
（写真は藍がめ。「グラフふくおか」から）

九月十三日、大牟田総合婦人連絡会取り組みで、甘木の『ふくれん』ジュース工場と久留米地場産業振興センターを見学しました。

ジュース工場の方はミカンの収穫の前で、完全に機械化された工場の中を見せてもらっただけでした。

次に久留米地場産業振興センターに行きましたが、城島瓦、久留米絣、筑後花ゴザ、八女の和紙、提灯、籠胎漆器、造園や石灯籠など地場産品を使ったジョイントハウスを見せてもらい、工芸品や特産品の素晴しさを再認識しました。

とくに久留米絣が出来上がるまでの工程をビデオで見せてもらい、別名お伝絣といわれる久留米絣を考案した井上伝のことや、一反の織物を作るために三十の工程の手しごとが必要だということ。また藍は生きもので、酒や水あめを入れてやると良い色が出るということもはじめて知りました。

無事研修を終え帰途についたのですが、感動もさめやらぬバスの中で、全く不愉快なことがありました。

県の職員二人が添乗でみえていたのですが、調査室長なる人が、個人的な意見ですがと言いながら、奥田県政批判をはじめたのです。

中央が保守政権なので革新知事になると交付金も少なく、県政がやりにくい。保守に投票した人まで不利益をこうむるので、やはり県も中央直結の保守県政が望ましい。奥田さんも少数与党ではやりにくいだろうという発言でした。

大牟田の婦人の地位向上や、みんなに共通する平和の問題など話し合っていこうという革新も保守も含めた組織の中で、一方の側に立った発言をするなど非常識きわまりない言動ではないでしょうか。しかも本人は個人ではなく、公務で参加されていたはずです。

県民は、おごり、たかぶりの亀井県政を批判し、県民のための政治を願って奥田さんを選んだのです。このような発言こそ、奥田さんを選んだ県民への冒瀆ではないでしょうか。

この発言は個人的な怒りで終わらせる問題ではないと思いますので、総婦連を通じ納得のいく回答を求めたいと思います。

（三池主婦会事務局長）

10月のこよみ

○…一日から芸術祭が始まります。十日は一九六四年の東京オリンピック開催を記念しての体育の日です。十三日は岐阜県白川村八幡神社のどぶろく祭。十五日からは新聞週間。今年の標語は「新聞は情報社会の正しい目」。二十一日国際反戦デー。二十五日は国連の日。この日から国連軍縮週間。

○…九月は残暑も厳しく熱帯夜が続きました。十月に入っても北日本を除いては平年より気温も高く温暖な天候になりそうです。秋晴れの日が続き、すごしやすくなります。北日本では時どき冷え込み、霜の降る日もあります。十一月までに予想される台風は一～二個です。

○…秋は移動性高気圧のため秋が深まるにつれ秋晴れが続き、同時に空が澄んできれいになります。この気候は紅葉につごうがよく、外国ではみられない紅葉となります。きれいな空気と景色はハイキングに絶好。十月の秋晴れは四日以上続くことが少なく、また昼夜の温暖の差も大きいことなどから風邪をひきやすくなります。　〔連合〕

姿見

勤務を終え帰宅するバスの中で、「お元気ですか」とKさんのおばちゃんに声をかけました。

「あらァ久しぶりですこと」と笑顔が返ってまいりました。

「おばちゃん、十月二十四日に敬老会が決まりましたよ」

「アラァ決まったですか。もう話のあるころじゃないかと心待ちにしていましたァ。うれしかですネェー」

「お元気そうだから、あっちこっちと旅行されるでしょうから」

「いいえ、主婦会の敬老会は違いますもん。毎年みんなと会うのが楽しみですからネ。ほかの旅行とはぜんぜん違いますもんネ」

楽しみな敬老会

大正分会　山本恵美子

「お元気そうだから、あっちこっちと旅行されるでしょうから」

「いいえ、主婦会の敬老会は違いますもん。毎年みんなと会うのが楽しみですからネ。ほかの旅行とはぜんぜん違いますもんネ」

「今年は山鹿じゃなくて菊南温泉というところになりましたですよ」

「欲を言ったらいかんけど、ずーっと山鹿でしたもんネ。お世話して下さる人は大変ですけど、待ちとりましたァ。これで張りあいが出てきました。風邪ひかんごと気をつけときます。役員さん方によろしく伝えて下さい」

「では会える日を楽しみにしています。」

あんなに喜ばれる姿を拝見して、（資金づくりとしてカンパしてもよいという声もありましたが、洋カンを一本ずつ取り組むことになりました）胸が熱くなりました。

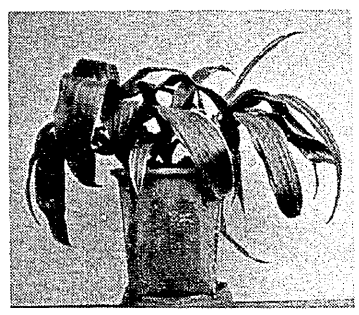
何年か前までは主婦会員として、ともにたたかって来られたご年配の方も何人もいられます。会える日を楽しみにしておられる気持は、ひとしおだと思います。

会員の数は少なくなっても、楽しみにしておられる方がたは、私たちのお父さん、お母さんなのです。

十月二十四日は、どうかよいお天気でありますように、一人でも多くの方がたの参加を、皆さんとともにお待ちいたします。

10月の園芸

14分会　田上　勇



オモト（万年青）

松柏類

十月は、植物にとって充実期であると同時に、寒さに向けて耐えられる態勢を作る季節です。したがって、力を付けさせなければなりません。施肥は新しい固形肥料と置き替えて、冬越しと来春に向けての力を付けてやりましょう。

まだ害虫の発生があります。葉ダニにはケルセン、カルホスなどで、油虫にはスミチオンなどで消毒。

針金掛けは乱れた小枝ぐらいにとどめ、大枝などは一月以降が無難でしょう。五葉松は古葉取りしてもよく、松などは霜に何回か当て、新葉の固まってからがよいでしょう。週一回は鉢囲いなどして全体に陽が当たるようにします。

サツキ類

灌水が多く、また日陰に置いたサツキは樹液が水っぽくなり、冬の寒さのために幹割れや皮ばなれなどを起こします。また遅くまで肥料を与えると、生長を続けるため前記同様の害を起こします。したがって耐寒力を付けるために、水をひかえ目に、肥料は上旬までリン酸、カリ分を多めに与えます。鉢囲いも行なって下さい。

ボケ、花カイドウの植え替え

十月中旬頃までが適期。赤玉土に二割ぐらいの鹿沼土を混ぜ（中粒位）植え込みます。根にコブのようなものがあれば根頭がんしゅ病ですから切り捨てて下さい。水をたっぷり与え、しばらく日陰に置いたあと日に当てて育てます。肥料は春先きに与えるようにします。

オモトの植え替え

十月中旬頃までできます。用土は一般に砂利植えですが、赤玉土、ひゅうか軽石など、単用、併用できます。赤玉土以外は木炭を約一割ぐらい入れるとよいでしょう。

植え込んだら十分間位水につけて十分水を吸わせ、葉水をかけて数日間陰に置き、あとは半日陰で育てます。

漢字テスト　その三

①石榴花　②蚕豆　③浜木綿　④木瓜　⑤蓬　⑥椿　⑦榎　⑧楸　⑨柊　⑩杏子。

前回の答え

①カキツバタ　②ヤブコージ　③ニレ　④ソテツ　⑤ヒマワリ　⑥ネム　⑦シイ　⑧アセビ　⑨スミレ　⑩ムク。

× ×

月一回園芸欄を設けていますが、質問や、ぜひ取り上げてもらいたい希望がありましたらどうぞ。　（編集部）

〔園芸メモ〕

野菜＝コマツナ、コカブ、シンギクの種播き。

花＝チューリップ、スイセン、ヒアシンス、アネモネ、アイリス、グラジオラスの球根の植え込み。